



2024年5月9日

各位

会社名：株式会社イノベーション
代表者名：代表取締役社長 CEO 富田 直人
(コード番号：3970 東証グロース)
問合せ先：取締役会長 CFO 山崎 浩史
(TEL：03-5766-3800)

通期連結業績予想の修正、並びに営業投資有価証券評価損（連結・個別）及び特別損失（個別）の計上に関するお知らせ

1. 2024年3月期の通期連結業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表しました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

(1) 2024年3月期 通期連結業績予想値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,087	850	849	509	196円65銭
今回発表予想 (B)	4,813	399	404	244	95円07銭
増減額 (B-A)	△274	△451	△445	△265	—
増減率 (%)	△5.4	△53.0	△52.4	△52.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	4,570	343	345	62	25円45銭

(2) 修正の理由

・オンラインメディア事業

主力のITトレンドについてはほぼ計画通りの進捗であったものの、動画系メディア「bizplay」及び「ITトレンドEXPO」について大手ベンダーの広告出稿が鈍化したこと等から計画通りの受注を達成することができず、計画比で大きく未達となりました。

・ITソリューション事業

「ListFinder」におけるアカウント数が8.6%、「コクリポ」における有料アカウント数が34.6%減少したことにより、計画比で未達となりました。

・金融プラットフォーム事業

M&A仲介サービスにおいて、営業体制の構築が計画通り進捗しなかったことにより想定通りの成約を獲得できず、計画比で大きく未達となりました。

以上の結果、売上高並びに営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表値を下回る見込みです。このような状況を踏まえ、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。なお、2024年3月期の期末配当の予想値につきましては、2023年5月15日に公表しました1株あたり40円から変更はありません。

2. 営業投資有価証券評価損の計上について

当社の連結子会社である INNOVATION HAYATE V Capital 投資事業有限責任組合が保有する非上場株式について、実質価額が著しく下落したため営業投資有価証券評価損として連結決算において 25 百万円、個別決算において 24 百万円を売上原価に計上する見込みとなりました。

3. 特別損失の計上について

2024 年 3 月期個別決算において、以下のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

(1) 子会社株式評価損

当社の連結子会社である株式会社 Innovation IFA Consulting の実質価額が下落したため、個別決算において子会社株式評価損 7 百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。当該子会社株式評価損は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

(2) 貸倒引当金繰入額

当社の連結子会社である株式会社 Innovation IFA Consulting 及び株式会社 Innovation M&A Partners の財政状態の悪化を踏まえ、個別決算において同社に対する貸倒引当金繰入額 400 百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。当該貸倒引当金繰入額は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

4. 業績への影響

上記 2. につきましては、前述の「1. 2024 年 3 月期の連結業績予想の修正について」に反映しております。

以 上